



ぽぽハウス
スタッフルーム
通信

いよいよ
始動しました！

NPO ぽぽハウス第2児童デイ
設立準備委員会からの報告

正式名称 児童デイサービス「はばたき」に決定!

昨年9月13日の臨時総会で、新たな児童デイサービス事業を開始する決定がなされ、有志による設立委員会が立ち上がりました。

対象となるのは、小学校高学年～中学生・高校生。現在の「ぽぽハウスゆったりルーム」が「集団の中で経験・体験を蓄積し、育ちを共有する」ことを目的としているのに対し、新事業所では、「子どもたちが社会で生きていくために必要な力をつける」ことをめざします。そのためにはどのようなプログラムを展開していけばよいか、どんな設備が必要か…。そして、名称決定にも多くの案が出されましたが、「はばたき」に決まりました。

4月開所にむけて、決めるべきことが山ほどあるなか、ひとりひとりの子どもの顔を思い浮かべながら、「あれもやりたい」「これもやってみようよ」と、準備委員会メンバーの熱い思いは、ますますヒートアップしています。

(Y・N)

児童デイサービス「はばたき」開所に向けて～ご寄贈ください!～

子ども達が新しいデイで使うものを集めています。ご家庭で眠っているものはありませんか？

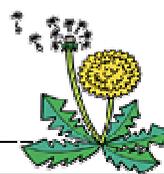
- ①新品をお願いします・・・電気ポット・ドライヤー・アイロン・バスタオル・タオル・ふきん 等
- ②中古品でもかまいません・・・掛け時計・キーボード

《 編集後記 》 あけましておめでとうございます。……というごあいさつも、もうおそい!?というくらい、今年も早や1カ月が終わろうとしています。ぽぽハウスも、4月からの大きな新事業 第2児童デイ開所に向けて、あわただしく動いています。もちろん、現在動いている各事業のスタッフも、昨年と変わらず、元気に、そして熱く(この寒～い中でも!)活動しています。今月号の「年賀状」でも、その情熱の一端を感じていたけると嬉しいです。今年もどうぞよろしくお願いいたします。(P)

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽ だより

2010年1月25日発行



今年も
よろしくおねがいいたします



ぽぽファミリー楽団
演奏会!



〈ぼぼハウス・デイサービス〉

あけましておめでとうございます。今年でデイサービスを開所して7年目に入ります。これまでいろいろな出来事、出会い・別れなどがあり、ここまでやってきました。まだ、これからいろいろな出来事があると思いますが、今後も笑顔の絶えない、楽しい職場をつくり、盛り上げていきたいと思ひます。職員も楽しければ、来ていただく利者のかたも、楽しく過ごしていただけるだろうと思ひます。これからも、より一層がんばってまいりますので、よろしくお願いいたします。(K・T)

新年明けましておめでとうございます。今年1年も利用者の皆様に楽しい時間を過ごしていただけるよう精一杯努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。(O・M)



〈ヘルパー部〉

- ・去年は反省すべき失敗は数知れず、落ち込むばかりです。今年はしっかりと自分を見据えて、利用者の方々に喜んでいただけるよう、がんばります。(N・N)
- ・寒くなるにつれて腰やひざなどを痛めて、身体的な自己管理が不十分でした。今年は気持ちを新たに新しい利用者さんとの出会いを大切に、ますます寒くなるこの季節、頑張りしたいと思います。(K・K)
- ・年々同じ失敗の繰り返しが増えてきて、自分の限界を感じる時もありましたが、何とか乗り越えて今日まで頑張れました。ヘルパーの仕事は身体的・精神的にも大変な介護職だと思います。でも、喜んでくださる利用者さんの笑顔は、自分への励みになります。(H・Y)
- ・去年もばたばたと、あっという間の一年でした。今年こそは「初心忘れるべからず」をモットーに、利用者さんとの出会いを大切にしたいと思います。今年もよろしく願ひします。(H・K)



ぼぼハウス スタッフより 新年のごあいさつです



年頭に当たって

山脇 吟子

新年あけましておめでとうございます！
今年寅年、干支にちなんで私たちも力強く千里の道を走りぬこうと思ひています。

4月には待望の第2児童デイもオープンします。NPOぼぼハウスがこの地に産声をあげての10年間を第1章とすれば、今や第2章に突入し、その仲間たちと共に力強く前進しようと思ひています。いつも苦しいとき、この山さえ乗り越えればその先に安寧が待っていると思ひ、いろいろな方々のご協力を得て、どうにか前進してまいりました。しかし、ひと山越せば次にはもっと大きな山がそびえ立ち、又、力を振り絞って登って行かなければなりません。こうして突き進んできた(特活)NPOぼぼハウスがまたどうしても必要だと考え、社会に巣立つ児童デイサービスの子供達の一助となるべく、第2児童デイを開始します。

すでに設立準備委員会が何度か会合を開いており、骨子作りをしてきています。ここを利用する子供達にとって第2児童デイが彼らの必要とするものを身につける場所になることを念じつつ、新年の決意を新たにしています。



〈北老人福祉センター(ハピネスひこね)〉

北老人福祉センター(ハピネスひこね)は、名前のように熟年(60歳以上)の皆さんの活躍の場所として運営されています。趣味を生かした多くのクラブ活動にいそむ方や、毎日訪れ、フロアで仲間と談笑される方々がおられます。また、異世代交流の場として、おもちゃ図書館のスペースが作られており、小さいお子さん(原則2歳まで)を連れてお母さん(時にはお父さん)たちが、子育ての情報交換の場として利用しています。ここには毎日子育て支援部のスタッフが、交代で2時間ほど詰めて相談にのっています。NPOぼぼハウスは、この施設の指定管理者として、館長・相談員・事務員が協力し合っってより良い館の運営に努めて参りました。今年も利用者の皆さんに楽しく利用していただけるよう心がけて参りますので、よろしくお願い申し上げます。(M・M)

〈ぼぼハウス・キッズルーム〉

♪ゆ〜きやこんこ あ〜られ〜やこんこ♪
新しい年になって、たくさん雪が降りました。キッズルームの子供達は、寒さなんてへっちゃら。雪の中へも飛び出していきます。そして、雪の上に足跡はんこをぺったんこしたり、雪をとって投げたり、誰かに渡したり、体をいっぱい使ってあそびました。ぼぼに帰ると、おじいちゃんおばあちゃん達に報告です。「雪さわったよ!」「冷たかったよ!」今年も、季節や自然を感じながら、みんなで一緒にあそびたいと思ひます。おじいちゃん、おばあちゃん、いろいろな人に見守られながら。みんな大きくな〜あれ!!
今年もよろしくお願い申し上げます。(K・S)



〈ぼぼハウス・児童デイサービス〉

「ばあちゃんといっしょ。」と自分のイスをおばあちゃんの横に運び、ちょこんと座り、一生懸命話に加わり、うなずいたり、笑いかけたりする子に「可愛いなあ。」と目を細めて受け止めてくださる姿、老人車に興味を示した子に「いっぺん押してみ。そしたらとくしんするほん。」と貸して下さった事(スタッフは、はらはらドキドキ)。時には元気がよすぎて叱られる事もありますが、どの姿も共に今、この場に居合わせた人として寄り添い、支えあう姿だと思います。新年にあたり「ぼぼさん、楽しみにしています。」との言葉をいただく機会があり、本当に嬉しく感じています。子供たちのいろいろな姿を成長の過程として受け止め、見守ってくれるこの場に集う全ての方々に感謝しています。これからも、いろいろな人達に支えられながら、居心地の良い場と思ひていただけるよう努力していきたいと思ひます。(I・J)



〈子育て支援部〉

新しい年を迎え、今年もまたたくさんの親子に出会えるのを、今からとても楽しみにしています。

- ㊦ もに育つ子供も同士の力はすばらしい!
- ㊧ んぼうに、おもちゃを取り合うこともあります。くやしい経験を繰り返し、譲り合う気持ちが育つとき、本当に感動します。
- ㊨ んなときも、天真爛漫な子供の笑顔に疲れも吹っ飛びます。
- ㊩ っかり親子が向き合っている時、お互いにとても幸せな気持ちです。



〈本部事務局〉

- ・今年導入される新型パソコンについていけるよう、自分自身もバージョンアップして頑張ります。(K・N)
- ・まだまだ新米の私ですが、スタッフが気持ちよく活動できるようにお手伝いしていきたいです。(T・N)
- ・スタッフの輪を大切に、協力し合い、助け合い、励ましあって、いつも相乗効果が発揮できるよう、頑張ります。(M・K)
- ・初心を忘れず、ミスを少なく、計画的に仕事が進められるようにしたいです。(K・M)
- ・今年も心身ともに健康で、仲間との絆を大切に、ミス無く良い仕事が出来るといいなあと思ひます。(M・K)
- ・万全の準備をし、夢のある楽しい施設開所の協力をしたいです。(T・N)
- ・春には新しいことが待っています。楽しいワクワクする気持ちと、さらにいっそう縁の下の力持ちとして、体だけではなく、心も充実した日々を過ごせるよう頑張っていきたいです。(M・T)